

# 新年あけましておめでとうございます。 矢板市長 齋藤 淳一郎

皆様におかれましては輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

## 昨年を振り返って

矢板市は昨年、市制施行60周年という大きな節目である、人間であれば「還暦」の年を迎えました。生まれた年の干支に還る「還暦」にあたり、市民の皆様とともに、決意を新たに市政運営に取り組んでまいりました。

昨年4月から6月にかけて展開されたJR東日本の大型観光キャンペーン「本物の出会い栃木」デスティネーションキャンペーンでは、「おしらじの滝」が「とちぎ旅ネット」のアクセスランキングで1位になり、多くの方に訪れていただき、本市の新たな魅力をPRできたのではないかと思います。



## 新年の抱負

本年も「子どもや孫が帰ってくるまちづくり」実現のため、各種施策の優先順位について選択と集中を図りながら積極的に取り組んでいきたいと考えています。

このうち「矢板で安定した仕事を創る」ために、昨年8月に「道の駅やいた」の管理運営会社として、第三セクター「(株)やいた未来」を設立しました。今年4月の開業に向けて、現在、準備にあたっております。

林業、木材産業においては、昨年5月、国の「林業成長産業化地域創出モデル事業」のモデル地域に、県内で初めて選定されましたので、官民一体となった取り組みを強化していきたいと考えております。

「矢板に新しい人の流れを創る」ために、「(仮称)とちぎフットボールセンター」を「土地の無償貸付」「固定資産税相当額の補助金交付」という全国的にも例のない「民設民営」の手法により今年4月のオープンに向け整備を行っております。

また、(仮称)矢板北スマートICの整備にも引き続き取り組み、2021年3月の開通を目指します。



※スマートIC完成イメージ図

「矢板で結婚、出産、子育ての希望を叶える」ために、小中学校でのエアコン設置を推進するほか、保護者の負担軽減のため、給食費の一部無償化に着手したいと考えています。

このような取り組みを通じて、定住人口の増加と市内経済活性化を実現してまいります。

## むすびに

私にとって今年は市長就任4年目の年となりますが、これまで蒔いてきた種が実を結びつつあると感じています。この実をしっかりと実らせるため、今年も全力でまちづくりに取り組んでまいります。本年が皆様にとって笑顔があふれる年となるよう心からお祈りし、新年のごあいさつといたします。

# 2019年 謹賀新年

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、市政並びに市議会の活動に対しまして、皆様の温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議会運営ができましたことに心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

## 昨年を振り返って

昨年は、これまでの「開かれた議会」実現のための議会改革を継続しながらも、市内3高校と実施しました「高校生と市議会との意見交換会」におきまして、若者の熱意あふれるご意見をいただき、活発な意見交換をすることができました。

また、新たな取り組みといたしまして、



より円滑な議会運営とペーパーレスによる会議を実現するため、10月からタブレット端末を導入いたしました。

## 新年の抱負

他の多くの自治体同様、本市も少子高齢化、人口減少などのさまざまな課題を抱えながら、社会資本の整備、教育や福祉のさらなる充実をはじめ、広範かつ、きめ細かな行政サービスが求められております。

一方で、地方創生、地方分権が加速し、地方自治体には独自性が求められる時代になってきております。本市が独自の道を進むには、市民の意思が反映された上でその方向性が決定されなければなりません。市民代表の合議体として、市の意思決定機関として、市議会がそこで果たすべき役割は非常に重要であり、重いものであると受け止めております。

そのため、市議会としましては、市民参加の機会の充実にも努め、より効果的な施策を検討していくとともに、いただいたご意見を形にできる体制を整えるべく市議会の機能強化にも合わせて取り組んでまいります。

議会全体で市政運営に対する理解を深め、研鑽を積み、熟議の過程において民意を反映させ意思決定をすることにより、より市民満足度の高い市政運営が実現されるものと考えております。

今後は、皆さまからの信頼を確たるものにするべく「開かれた議会」実現の取り組みを継続し、市民参加や議会の機能の充実にも鋭意取り組んでまいりたいと存じます。

## むすびに

市議会は、今後とも皆様の目線に立って、皆様の負託に応えることのできる、身近で、開かれた議会運営を心がけていきたいと存じます。

皆様にとりまして、本年が幸せで実り多い、大いなる飛躍の年となりますことを祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



新年あけましておめでとうございます。

矢板市議会議長 和田 安司